2026 年 11 月 03 日

関係団体各位

日本包装コンサルタント協会員
菱沼 一夫

日本包装コンサルタント協会研究懇話会のご案内

平素はたいへんお世話になっております。
さて、日本包装コンサルタント協会主催の研究懇話会を下記の要領で開催しますので、関係団体の皆様ご参加ください。

記

１．日時：**2026 年 12 月 10 日（木）15:00～17:00**

２．方法：**下記ＵＲＬをタップして入場ください。**
オンライン ZOOM 14:45 から入場できるようにします。
https://us06web.zoom.us/j/82002305908?pwd=C315mfCvPT2MaxnEzIrahX1CQqDbHi.1

３．研究懇話会：
【講　　師】**菱沼 一夫（当会会員）**
【題　　目】**「『粉舞制御』『液だれ制御』から『密封』と『易開封』の同時達成の ヒートシール技法の改良・改革・革新の 50 年の集大成」**
【概　　要】
今回の私の講演は「50 年の集大成」として、運転中のヒートシール接着面温度の直接的計測法の≪界面温度制御≫をまとめに報告します。これに至った苦労話をご披露します。
Chat GPT に「ヒートシールの運転中の接着面温度は感知できるか？」と質問すると加熱面の温度はできるが、接着面の温度は「できない」と示す。
しかし菱沼氏の≪界面温度制御≫は別格で考慮する必要があると評価しています。私は ASTM F2029 が要求している【±1℃】の精度保証を世界に先行しての準拠できたと自負しています。自分のやっている操作が「何℃か？」と質問されることに困るかたがほとんどです。これらの方々に世界に先行した革新技術の福音をお届けしたいと思っています。

４．参加費用
参加費：３，０００円

５．申し込みの方法
参加ご希望の方は、**12 月 4 日(金)迄に**日本包装コンサルタント協会事務局平井宛に、**タイトルを「12/10 研究懇話会申し込み」として、**メールでお申し込みください。
平井のメールアドレスは下記のとおりです。
hiraijunichi0418@gmail.com

以上